

東海・東南海・南海地震対策中部圏戦略会議 地震・津波防災訓練の実施状況

- 戦略会議を構成機関など70団体、約1,000名が参加し管内8箇所において実施。
- 車両150台、航空機15機、船舶13隻が参加。
- 訓練は、本部における情報共有、TV会議(内閣府・県・大学)、道路・海上啓開、緊急物資輸送、排水ポンプ車による排水、広域支援部隊等のヘリ輸送、広域支援基地の設置などを実施。

